

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 31 年 2 月 26 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp



【カヴァナ駐日アイルランド大使と林市長の面会の様子】

カトマンズ市の安全な建物づくりに協力しています

横浜市は、平成 28 年にネパール・カトマンズ市建築技術職員育成に関する覚書を締結しました。



これまで、この覚書に基づく協力事業を行ってきた結果、カトマンズ市は「安全な建物づくりのためのハウスオーナー（市民）向けマニュアル」を作成することとなりました。



それを受けて、横浜市から建築局の技術職員等をカトマンズ市に派遣し、1月17～18日に、マニュアル作成にあたっての助言、指導を行いました。マニュアルは「建築現場における安全管理」、「資材の品質管理」、「違法建築対策」の3つのテーマから構成され、ハウスオーナーが知っておくべき基本的情報を記載する予定です。今後も、本市はマニュアル案への助言等を行っていきます。

アイルランド駐日大使が横浜市を訪問しました

ポール・カヴァナ駐日アイルランド大使が1月31日に横浜市を訪問し、横浜国際総合競技場の視察を行うとともに、林市長と面会しました。

今年の9月に開幕するラグビーワールドカップにおいて、横浜市はアイルランドチームの公認キャンプ地になっており、また、9月22日には横浜国際総合競技場で、スコットランドとの試合が開催されます。

そうした機会を通じた、今後の横浜市とアイルランドの連携について意見交換を行いました。



「よこはま国際フォーラム 2019」で TICAD タウンミーティングが開催されました

2月2日と3日の2日間、国際協力・多文化共生について約50講座が開催される「よこはま国際フォーラム 2019」が JICA 横浜で開催されました。



横浜市は、2月2日の TICAD タウンミーティングに参加し、「第7回アフリカ開発会議に向けた横浜市の取組」について、名倉国際局アフリカ開発会議担当部長が講演しました。



このセミナーは、市民ネットワーク for TICAD の主催によるもので、「なんでも聞こう TICAD のこと」をテーマに、横浜市のほか、ピエール・ゼンゲ 駐日カメルーン特命全権大使、紀谷昌彦 外務省アフリカ開発会議担当大使からの講演も行われました。



参加者からは、TICAD に向けたボランティアのイベント参加機会や、アフリカビジネスの今後の展望などについて質問があり、8月に開催される TICAD 7 に向け、市民のアフリカへの関心の高さがうかがえました。